

<http://keiyu-mitakai.sakura.ne.jp/>

## 目次

平成から令和の時代になりました	野村政直・・・1
< 行事案内 (日程順) >・・・2	
会報発送作業、役員持ち回り講演会のご案内	
秋の企画部催し (地域合同通信三田会)	
2019 慶應連合三田会	
BE KOBE 関西合同三田会 in 神戸	
会報発送作業と役員持ち回り講演会のご案内	
< 行事報告 (日程順) >	
会員卒業論文発表会 (米森ゆかり君) 塩谷 浩司・・・3	
「英語のダイクシスの感情的用法について」	
藤沢周平論を聞いて (2019年4月21日) 永田 進一・・・4	
平成最後の卒論発表会「利益調整論」 新井 泰雄・・・5	
会員卒業論文発表会 (2019年4月21日) 塩谷 浩司・・・6	
「利益調整論」講演者： 新井泰雄君	
「昭和から平成までの教科書の変遷」 尾崎 俊彦・・・7	
「就学前児童への漢字教育について」 奥田玲子君)	
企業の温暖化対策 野村 政直・・・8	
< 会員投稿 (アイウエオ順) >	
大阪慶友会との合同新年会 平成最後の新年会を振り返る	新井 泰雄・・・9
新しい《令和》に寄せて	奥田 玲子・・・10
漢字教育士の交流会	奥田 玲子・・・10
「ローマ史」を読む	小口 良喜・・・11
ばーちゃん、沖縄に行く	小西絹子・・・13
ぶらり関西 (76) 江口の里	永田進一・・・16
グルーネヴァルト駅17番線の悲しい過去	藤原 節・・・18
「福翁百話」を読む (第28回)	古川惣太郎・・・20
< 百字通信 >・・・22	
< 慶友三田会維持会費・寄付金のお礼 >・・・23	
< 慶友三田会維持会費・寄付金のお祝い >・・・23	
< 会費納入のお祝い >・・・23	
< 連絡メールの登録のお祝い >・・・24	

## 平成から令和の時代になりました

令和元年6月に「丘の友」第148号を発刊でき、会員皆様のご協力のお蔭と感謝申し上げます。新時代となっても年間4回の発行を継続してゆきたいものです。

歴史的には日本最初の元号と言われている西暦645年の「大化」から数えて248代目の元号「令和」ですが、先の天皇陛下のご高齢によるご辞退からの継承に今の時代の反映がある様に見えました。85歳まで国民や国の為に大変なご公務を続けられ、無事に平成時代の任務を終え、公務継承の一つのお手本が示されたのではないのでしょうか。

平成は天災の多い時代でしたが、昔の改元では多かった「災異改元」する事もなく、皇太子に皇位が引き継がれました。憲法に規定された象徴天皇像が確立され、戦争のない平和な平成時代が終わり、各自の想い様々かと思えます。塾員も今秋からは令和卒となります。

新元号が意図する「梅のように咲き誇る花を咲かせる日本でありたい」との発案から制定された新時代にも即応し、52年目を迎えた慶友三田会も綺麗な花を会員の諸活動から咲かせていきたいものです。

未熟のまま梅を食べてしまい、シアン形成にならないように、うまかつけた「実」として、新時代に相応しく、会員の皆様に有意義な同窓会として楽しんで頂けたらと思います。各種ご協力の程、引き続き宜しく願い致します。

慶友三田会会長 野村 政直